

18-03-26

神宮前駅東街区の開発計画について

名古屋鉄道株式会社(本社:愛知県名古屋市、代表取締役社長:安藤隆司)は、2020年度内の開業を目標に神宮前駅東街区の開発を行います。

神宮前駅は、名鉄名古屋駅から電車で最短6分、中部国際空港駅から21分と利便性が高く、年間約700万人※1が訪れる熱田神宮の玄関口です。神宮前駅周辺地区の開発は、名鉄グループ新中期経営計画「BUILD UP 2020」で掲げる「魅力ある沿線・地域づくりの推進」の一環として取り組むもので、『おとなの住みたい／行きたいまち』となる開発を目指して取り組みます。

東街区については、『おとなの住みたいまち』をコンセプトに、生活拠点となる駅直結の商業施設と「meLiV※2」シリーズの賃貸住宅による複合開発を行います。また、熱田神宮に面する西街区については『おとなの行きたいまち』をコンセプトに引き続き開発検討を進めます。

詳細は、下記のとおりです。

※1 名古屋市観光客・宿泊客動向調査(平成27年度)

※2 meLiV・・・MEITETSU Living Valueの頭文字を取り、(メリヴ) 高品質な住環境を提供することを目的に同ブランドの賃貸住宅を当社沿線で展開中

記

【神宮前駅東街区開発事業概要】

| | |
|------|---------------------------------------|
| 所在地 | 愛知県名古屋市熱田区三本松町 |
| 敷地面積 | 約6,700㎡ |
| 建物規模 | 地上12階建 |
| 延床面積 | 約13,500㎡ |
| 用途 | 商業施設(20店舗程度) 賃貸住宅(1K、2LDK 計100戸程度) |
| 着工 | 2019年4月予定 |
| 開業 | 2020年度内予定 |
| その他 | 開発に併せ、駐車場、駐輪場、 タクシー乗り場の整備を行います。 |

※上記内容は現時点での計画であり、
今後変更の可能性がございます。



位置図



東街区配置図



イメージ

以上